



ジャガー・ルクルトがニューヨークで開催される  
「Reverso Stories」展の北米デビューを祝福

世界で知名度の高い時計のひとつ、レベルソの  
創造的で文化的な世界を探求する体験型のエキシビション

ニューヨーク、2023年11月1日 - スイス時計メーカーのジャガー・ルクルトは、「Reverso Stories」展の北米プレミアという重要な機会を迎えました。マンハッタンの中心部にある IRON 23 で開催されるこの魅力的なエキシビションは、来訪者たちをアイコン的なレベルソ タイムピースの創造的で文化的な世界を探求する、1931年の誕生から90年以上にわたる驚くべき旅へと誘います。

**有名人が参加したオープニングナイト**

この注目のエキシビションのオープニングに際し、ジャガー・ルクルトは、高い評価を受けているグローバル・アンバサダーのレニー・クラヴィッツ、アニャ・テイラー＝ジョイ、ニコラス・ホルトの3人を限定のプライベート・セレブレーションに招待しました。

**優れた創造性を賞賛**

この夕べでは、メイド・オブ・メーカーズプログラムから有望な才能を持った2人の人物が参加し、さらに華やかさを添えました。1人はUBIC（国際製パン製菓連合）が開催した大会でペストリーシェフ・オブ・ザ・イヤーを受賞したばかりのニーナ・メタイエ。もう1人はアーティストのイーユン・カンです。

**クラフツマンシップおよびエレガンスを祝福**

ジャガー・ルクルト CEO のカトリーヌ・レニエは、この素晴らしい機会について次のようにコメントしています。「1931年の誕生から現在までのレベルソの豊かな歴史を祝福する『Reverso Stories』展をニューヨーク市で開催できることをとても誇りに思っています。このイベントは時計製造のクラフツマンシップだけでなく、アート、技術革新、タイムレスなエレガンスの融合を祝福するものです。」

**時とデザインを振り返る旅**

デザインと時計製造を取り巻く文化的な対話を拡充させるというジャガー・ルクルトの使命の一環として開催される「Reverso Stories」展では、90年にわたるその魅力的な旅を振り返ります。来訪者たちは、次の4つの魅力的なテーマを通じてこの歴史的な航海に乗り出すこととなります。



「あるアイコンのストーリー」では、貴重なアーカイブ資料や歴史的な時計を通じてレベルソの原点が明らかになります。「スタイル&デザインのストーリー」では、レベルソのアールデコのルーツを探り、デザインアイコンとしての地位を得るまでの軌跡を辿り、「革新のストーリー」では、反転式ケースという革新的なアイデアからハイコンプリケーションの導入に至るまで、レベルソがジャガー・ルクルトの飽くなき発明の探求をどのように体現しているかを探ります。また、「クラフツマンシップのストーリー」では、レベルソのケースを小さな芸術作品に変える、マニファクチュールの優れたエナメル職人、ジュエッター、エングレーバー、ギョーシェ装飾職人たちを称えます。

### 多感覚体験

このエキシビションのハイライトは、韓国人アーティストのイーユン・カンによるマルチメディア彫刻インスタレーション「Origin」です。これは、黄金比が自然の美しさと人工的なデザインの美しさをどのように結びつけるかを探求した作品です。さらに、このエキシビションのクライマックスは、アールデコ調の装飾が施されたカフェ 1931 です。ゲストの皆さまはシェフのニーナ・メタイエが手がけたパストリーの特別メニューをお楽しみいただけます。

料理および芸術のどちらのプロジェクトもジャガー・ルクルトが「メイド・オブ・メーカーズ」プログラムのもとで特別に制作を依頼したものであり、時計製造とその他の芸術形態の関係性を深めるパートナーシップの一環となっています。

### 体験型の時計製造ワークショップ

時計製造をより詳細に理解する機会となるように、「Reverso Stories」展ではアトリエ・ド・アントワースでの体験型教育的ワークショップを開催します。

### 開催場所、営業時間、入場について

「Reverso Stories」展は、11月22日まで無料で一般公開され、豊かな文化的背景の中でデザイン、クラフツマンシップ、時計製造の各分野を体験する特別な機会を提供します。

**開催場所：**IRON 23。西 23 丁目通り 29 番地、フラットアイアン地区の中心、5 番街通りと 6 番街通りの間

**営業時間：**火曜日～木曜日 午前 11 時～午後 7 時  
金曜日～土曜日 午前 10 時～午後 7 時  
日曜日 午前 11 時～午後 6 時、月曜休館

**入場：**どなたでも入場は無料となっております。次のサイト ([Jaeger-LeCoultre - Theme - THE REVERSO STORIES EXHIBITION](#)) からガイド付き見学をオンラインでご予約いただけます。



**教育的ワークショップ：アトリエ・ド・アントワースでのディスカバリー・ワークショップ セッション**は予約制で、どなたでもご参加いただけます。

---

### ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ溪谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさを独特で控え目な洗練を組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

---

### レベルソについて

1931 年、ジャガー・ルクルトは、20 世紀のデザインのクラシックとなるタイムピース、レベルソを発表しました。ポロの激しい試合にも耐えられるように作られており、すっきりとしたアールデコ調のラインと特徴的な反転式ケースを備えたこの時計は、瞬時に識別することができます。誕生から 90 年間、レベルソはアイデンティティに妥協することなく自らの存在を常に変化させてきました。50 種類以上のキャリバーが搭載され、何も描かれていないメタルの裏面はクリエイティブな表現のためのキャンバスとなり、エナメル、エングレービング、ジューストーンなどで装飾が施されました。今年、90 周年を迎えたレベルソは、変わることなく、その誕生にインスピレーションを与えた現代の精神を象徴し続けています。

---

### 「メイド・オブ・メーカーズ」について

「メイド・オブ・メーカーズ」プログラムは、時計製造以外の様々な分野のアーティスト、デザイナー、職人たちのコミュニティを一つにまとめます。時計製造とアートの間にある対話を拡大するこのプログラムは、創造性、専門性、精度といったジャガー・ルクルトを常に定義してきた基本原則を土台としています。ジャガー・ルクルトの価値観を共有し、様々に異なる、時には予期せぬ素材や媒体を通じて、表現の新しい形を探求する情熱的で経験豊かなクリエイターたちにフォーカスしています。毎年、ジャガー・ルクルトが世界各地で開催する展覧会に、プログラムを通じて制作された新作が登場し、選ばれたテーマを発展させ、観客がアートや技巧、デザインに関する幅広い話題に加わる新しい機会を作り出します。

---



## イーユン・カンについて

最もアクティブで高い才能を得ている韓国のデジタルメディアアーティストの一人であるイーユン・カンは、空間を映像と音で構成しなおす体験型オーディオビジュアルインスタレーションで有名です。

彼女は、ソウル大学で絵画の美術学士号（BFA）を取得し、卒業後 UCLA で学業を続け、ロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・アートで博士号を取得し、当学校の客員講師を務めています。イーユン・カンは英国のロイヤル・ソサエティ・オブ・アーツ（FRSA）の会員でもあります。現在は、芸術活動に加え、KAIST（韓国科学技術院）の技術学校で助教授を務めています。ここでは、体験型デザインラボのディレクターとして、多様な研究と実践を通してアート、デザイン、テクノロジー、科学の純粋な融合を迫及しています。

イーユン・カンの作品は、ヨーロッパ、アジア、米国で展示され、ヴェネツィア建築ビエンナーレや深圳ニュー・メディア・アート・フェスティバルなどの国際イベントにも参加しています。2015～2016年にヴィクトリア&アルバート美術館（ロンドン）の研修プログラムに参加。同館のために制作された作品が永久コレクションとして所蔵されています。2017年には「Deep Surface」の展示デザインでレッド・ドット デザイン賞を受賞しました。2020年には、大陸を超える現代美術プロジェクト「CONNECT, BTS」に参加しました。2021年、イーユン・カンはソウルの PKM ギャラリーで個展「Anthropause」を開催し、2022年にはパリから香港、モスクワ、北京、ニューヨーク、ワシントンを巡るグループ展「Cubically Imagined」に参加しました。

デジタル方式で投影した動画アート作品の特徴を学術研究者として検証したイーユン・カンの著書は、MIT Press および Oxford University Press から出版されています。彼女は、ブリティッシュ・カウンシルの Alumni Award for Culture and Creativity（2022）を受賞し、英国政府のデジタル・文化・メディア・スポーツ委員会の公式会議にも出席しました。彼女は定期的に国際的な会議に参加し、アート、デザイン、テクノロジーの最前線で活躍する団体や企業向けに講演を行っています。

---

## 「Reverso Stories」展のアトリエ・ド・アントワヌについて

アトリエ・ド・アントワヌの名前は、1833年にココル・サンティエにメゾンの最初の工房を建てた創設者のアントワヌ・ルクルトに由来するものです。彼の天賦とも言える情熱的なマインドとクリエイティブなスキルに敬意を表して、アトリエ・ド・アントワヌでは、長年の時計愛好家にも時計ファンになられたばかりの方にも、これまでにない高級時計製造の世界を堪能できる機会を提供しています。

ニューヨークの「Reverso Stories」展で開催されるアトリエ・ド・アントワヌのディスカバリー・ワークショップは予約制で、どなたでもご参加いただけます。この特別なワークショップでは、参加者はアールデコ調のラインから独創的な反転式機構に至るまで、レベルソのケースの原点を探求した後、続いて芸術的表現のキャンバスとしての、また、高級時計製造におけるハイコンプレケーションの原点としてのレベルソの数十年に渡る進化を辿ります。

さらに、参加者はレベルソのアーカイブを深く探求し、さまざまなモデルを使用した実習を行います。最後に、マニュファクチャールの専門家の指導のもと、50個以上の部品を組み合わせることでレベルソのケースを完成させるというユニークな課題に挑戦します。これは、手先の器用さや忍耐強さが試される魅力的なテストです。



---

[jaeger-lecoultre.com](http://jaeger-lecoultre.com)

注：高解像度の画像については、ジャガー・ルクルトの Web サイトにアクセスするか、メディア担当者にお問い合わせください。